

番号	5
事業名	医療費助成事業費（こども） 【拡充】
予算額（主な支出）	618,289 千円（扶助費 525,245 千円）
特定財源	三重県子ども医療費補助金 214,280 千円
事業の概要	<p>こども医療費助成について、現在、保護者の所得が児童扶養手当法で定める基準額以上の高校生世代の方は半額助成、また、受給資格要件として児童手当法で定める基準額を準用した所得制限を設けている。</p> <p>令和 6 年 9 月診療分から、高校生世代に対し所得に関係なく全額助成、また、受給資格要件の所得制限を撤廃するよう制度を改正し、満 18 歳年度末までの医療機関窓口での自己負担額の全額を助成する。</p> <ul style="list-style-type: none">● 所得制限撤廃に伴う新規受給者数 . . . 約 1,000 人● 高校生世代で半額が全額となる対象者数 . . . 約 3,500 人● 制度改正に伴う令和 6 年度予算 . . . 約 2,500 万円の増額 <p>※内訳 扶助費 約 2,000 万円 基幹システムの改修費用などその他経費 約 500 万円</p> <p>【扶助費】</p> <ul style="list-style-type: none">● 令和 6 年度 約 2,000 万円の増額 <p>※9 月の助成計算が 11 月のため、11 月から翌年 3 月までの 5 か月分 約 400 万円/月 × 5 か月 = 約 2,000 万円</p> <ul style="list-style-type: none">● 令和 7 年度以降 年間 約 4,800 万円の増額 <p>約 400 万円/月 × 12 か月 = 約 4,800 万円</p>
事業の背景など	<p>子育て世帯において、こどもが病気やケガをした際の医療費等の負担は全世帯共通のことであるが、所得制限により受給資格が取得できない方や医療機関窓口での自己負担額が全額助成されない方がいる。特に、高校生世代のこどもを持つ保護者にとってこどもに係る経済的負担は大きいものである。</p> <p>こどもたちが健やかに成長できる環境を整え、子育て世代の経済的負担と不安の軽減は、こども・子育て政策における喫緊の課題であり、様々な子育て支援が求められている。</p>
目的・効果など	こども医療費助成制度を改正することにより、子どもが生まれてから高校を卒業するまでの医療費の自己負担分を全額助成することとなり、子育て世代への経済的負担と不安の一層の軽減に寄与することができる。
事業スケジュール	R6.6 上旬 新規受給対象者に申請書と案内を送付、申請受付開始 R6.7 下旬 新年度こども医療費受給資格証を送付 R6.9.1 こども医療費受給資格更新
添付資料	なし
備考	なし
担当課	健康福祉部 地域福祉課 電話 53-4488